

事業番号	05 09 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会参加推進事業		部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
			実施期間	S23～	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	就業率	健康寿命日本一を維持				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保				
	3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興	3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興				
	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり					





1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要である。(H30長野県障がい者就職率 53.8%(全国:48.4%)) 意思疎通等に支障がある障がい者の日常生活・社会生活を支援するため、コミュニケーション支援等の一層の充実が必要である。 障がい者のスポーツ実施率は20.8%と低い(一般成人:55.1%)。(H29スポーツ庁調査)
	【目指す姿】	就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや文化活動など様々な機会を通し生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人も社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会の実現を目指す。
	【実施内容】	障がい者スポーツ振興事業、地域生活支援事業、障がい者就労支援事業 など

指標及びその達成状況 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)		H30年度	R1年度		
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越	0	0	
1	福祉施設からの一般就労移行者数	305人	313人↑	328人↑	367人	未達成		予 算 額	現計予算	845,812	1,143,272
2	障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数	16,076人	15,742人↓	26,627人↑	18,400人	達成			合計(A)	845,812	1,143,272
3									うち一般財源	755,244	886,810
4									決 算 額(B)	782,044	900,750
								職 員 数(人)	6.77	6.79	

成果指標設定理由	1 障がい者の一般就労を促進するため、福祉施設から一般就労へ移行した障がい者の人数について、障害福祉計画の目標値を成果指標に設定 2 スポーツを通じた障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数について、近年の実績以上の成果となるように成果指標を設定
----------	--

達成状況の分析	1 企業(雇用主)側への働きかけ等により、前年度より実績が伸びたが、目標値には届いておらず、職場実習等により企業と人材のマッチングのさらなる強化が必要である。 2 県障がい者スポーツ大会等各種大会は前年と同程度の参加者数であったが、令和元年東日本台風の浸水被害及び新型コロナウイルス感染症による障がい者福祉センターの閉館など、事業の一部中止により、目標数値には届かなかった一方、パラスポーツの普及を目指す「パラウェーブNAGANOプロジェクト」をスタートさせ、ボッチャ競技大会等新しい取組で参加者を増やし、目標値を達成した。
---------	---

主な取組	✓ 「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の始動 ～スポーツを通じた共生社会づくり～ <ul style="list-style-type: none"> 障がいの有無や年齢を問わず楽しめる「ボッチャ」の競技大会の開催 県内全域でパラスポーツ体験会「信州パラスポキャラバン」の実施 	  <p>「パラウェーブNAGANOプロジェクト」</p>
	✓ 農業における就労の場の開拓 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者就労施設と農業のマッチング強化やマルシェの開催 	
	✓ 「ザワメキアート展」～心ザワメキ作品の魅力を紹介～ <ul style="list-style-type: none"> 専門家の審査により選ばれた作家の作品を県内美術館に展示 	  <p>「ザワメキアート展2019」</p>

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要である。(H30長野県就労継続支援B型事業所の平均月額工賃は16,130円(全国平均16,118円)) 2027年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉就労における就労機会の拡大を図るため、就労継続支援事業所等と農家とのマッチング体制の強化、工賃向上を図る事業モデルの構築、地域連携促進コーディネーターによる工賃アップの取組の支援等を行う。 「パラウェーブNAGANOプロジェクト」を推進し、アスリートの活動支援、パラスポーツ体験会の実施や特別支援学校における未来のアスリートの調査・発掘等を行う。

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	障がい者スポーツ振興事業		61,088 千円	69,071 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	パラウェーブNAGANOプロジェクトの推進	負担金	障がいの有無等に関わらず、誰もが一緒にスポーツを楽しめる環境を整備するため、県内市町村においてパラスポーツ体験会及びボッチャ競技大会等を開催 【キャラバン実施：67市町村、ボッチャ大会参加：104チーム】	
2	県障がい者スポーツ大会等の開催	直接	県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者のスポーツ参加の場を提供 【県・地区障がい者スポーツ大会参加者数 3,137名】	
3	障がい者スポーツ指導員の養成	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員を養成 【新規登録者 37名】	
4	県障がい者スポーツ協会の支援	補助金	県障がい者スポーツ協会に対する運営費補助を通じて、障がい者競技団体活動支援、全国障害者スポーツ大会への選手派遣、トップアスリートへの支援等を実施 【競技団体支援数 20団体】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	障がい者文化芸術振興事業		5,709 千円	6,377 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	作品展の開催	委託	障がい者の創作活動の発信の場と県民が作品鑑賞を通じて障がい者への理解を深める機会として文化芸術作品展を県内の美術館で開催 【会場：松本市美術館・佐久市立近代美術館、来場者数：4,512名、応募者数：176名】	
2	文化芸術関係者によるイベントの開催	委託	作品展の開催に合わせて文化芸術関係者による講演会やワークショップ等の開催 【講演会：2回、ワークショップ4回】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
3	地域生活支援事業		356,770 千円	354,333 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	手話通訳者の設置	直接	県庁及び保健福祉事務所に手話通訳者を配置し、県事業における手話通訳や県内の手話通訳者のコーディネート等を実施 【手話通訳者設置：10か所】	
2	視覚障がい者の社会参加支援	委託	視覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、身体障がい者補助犬の給付、点字・声の広報等発行、生活訓練事業等を実施 【県報等の点訳・発行：1,232回、新聞等の即時点訳：264件、点訳・奉仕員養成研修：延べ1,547名参加、補助犬の給付：1頭】	
3	聴覚障がい者の社会参加支援	委託	聴覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオライブラリーの作成等を実施 【手話通訳者養成受講者：39名、要約筆記者養成受講者：18名、意思疎通支援者派遣：33名、字幕入りライブラリー：58本制作】	
4	市町村地域生活支援事業への補助	補助金	市町村が実施する地域生活支援事業に対して補助 【補助先：77市町村】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
4	障がい者就労支援事業		53,816 千円	85,410 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	農林福連携の促進	委託	松本ハイランド農業協同組合にコーディネーターを1名配置し、障がい者就労施設とのマッチングを54回実施。複数の団体が連携して行うモデル的な取組に対して補助金を交付。【補助件数：2件】	
2	工賃アップに向けた福祉就労の強化	委託	工賃アップの取り組みを支援するため、地域と障がい者就労施設の連携を深める地域連携促進コーディネーターを配置。民間の専門技能を有する人材を事業所に派遣 【地域連携促進コーディネーターの配置：4名、専門人材派遣：6回】	
3	OJT（職場実習）による障がい者の就労促進	委託	障がい者の一般就労を促進するため、就職前の職場実習の支援を行うOJT推進員の派遣や、障がい者の短期職場実習に係る経費を助成 【OJT受入：延べ15件、職場実習参加者：延べ490件】	
4	障がい者ITサポートセンターの運営	委託	障がい者の日常生活の利便性向上とITを活用した就労の促進のため、IT関連サービスのサポート拠点を設置し、テレワーク普及促進のセミナー等を実施 【テレワークセミナー1回、体験講習会2回】	
5	ステップアップオフィス事業	直接	知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、サポーターの個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援 【チャレンジ雇用職員17名、障がい者活躍サポーター11名（R2.3.31時点）】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
5	障がい者福祉センター運営事業		276,806 千円	269,080 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	障がい者福祉センターの運営	指定管理	障がい者福祉センターの管理運営（スポーツ・文化活動）を指定管理者に指定して実施 【指定管理者：（社福）長野県社会福祉事業団】	
2	障がい者のスポーツ振興	指定管理	体育館・プール・陸上競技場等の運動施設を活用しながら様々なスポーツ教室等を実施するとともに、4つのサンスポート（駒ヶ根、まつもと、佐久、ながの）を拠点に地域への出張教室等を実施 【体育施設利用者数 59,333名】	
3	障がい者の文化芸術振興	指定管理	文化教室、文化芸能発表会や障がい者文化芸術祭の開催など、障がい者の文化芸術活動の体験・発表や文化芸術を通じた交流を目的として文化事業を実施 【障がい者文化芸術祭の来場者数：1,362名】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
6	聴覚障がい者情報センター運営事業		27,155 千円	27,407 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	聴覚障がい者情報センターの運営	指定管理	聴覚障がい者情報センターの管理運営（情報提供、相談、コミュニケーション支援）を指定管理者に指定して実施 【指定管理者：（社福）長野県聴覚障害者協会】	
2	聴覚障がいに関する広報・情報発信	指定管理	聴覚障がい者への生活講座の開催、広報紙の発行、ホームページによる情報提供、災害時の情報・安否上表確認の配信サービス等の提供	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
7	障がい者福祉センター災害復旧事業		0 千円	79,708 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	施設等の復旧工事	直接	令和元年東日本台風により被災した施設や設備等の復旧工事を実施	
2	故障した備品等の購入	直接	令和元年東日本台風の浸水被害により故障した公用車やロッカー等の備品を購入	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
8	その他社会参加推進事業		700 千円	9,364 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	バリアフリー情報の発信	委託	長野県観光・交通案内アプリ「信州ナビ」へのバリアフリー情報を追加・編集し、障がい者の外出しやすい環境を整備	
2	障がい者へのふれあいの場の提供促進	補助金	障がい者間の交流や社会参加の促進を図るため、外出や交流が少なくなりがちな障がい者にふれあいの場を提供する事業に対して補助金を交付した。 【補助先：1団体】	